

第26卷・第12号

昭和28年5月15日第三種郵便物認可

昭和53年12月1日（毎月1回1日発行）

牧草園藝



北海道準奨励品種

雪印育成

メドウフェスク
ファースト

かねてより『雪印合成1号』の名で予告しておりましたが北海道における公的試験の結果、その優良性が認められ、今春、北海道準奨励品種に認定されました。「ファースト」の名は国内育成の第1号の意味であり、現在海外増殖中です。

ファーストの特性

- ファーストは早生・耐病性・永続性・多収性を目標に、合成品種法により育成した採草放牧兼用型品種である。
- 出穂始はタミストに比し約3日早く、早生系に属する。
- 1番草においては茎数型で出穂性も大きく、茎はやや細く草型は立性である。
- 草勢は春季・秋季共に良好で、播種後の定着が早く越冬状態も良好である。
- 主要病害の網斑病・葉腐病に対しては抵抗性が大である。
- 3年間6場所における試験の結果、乾物収量でトレーニーに比し95~116%(平均105%)の高収量をあげ供試7品種中最高であった。



病害が少なく生育良好な
メドウフェスク「ファースト」

風乾物収量(レト一対比%)

場所	品種	レト一	ファースト	バンディ	フィオラ	タミスト	トレーダー
天北農試		100	110	100	110	100	107
北見農試		100	97	101	94	94	108
根釧農試		100	108	102	103	98	110
新得農試		100	116	112	104	106	117
中央農試		100	107	100	102	95	97
北農試		100	95	93	93	87	92
平均		100	105	101	101	97	104

諸特性(年次・場所平均)

項目	品種	レト一	ファースト	バンディ	フィオラ	タミスト	トレーダー
出穂期(月日)		6.7	6.7	6.10	6.6	6.10	6.10
葉腐病(1無~5甚)		1.4	1.2	1.5	1.6	1.3	1.8
網斑病(〃)		2.4	1.8	1.9	2.2	2.0	1.9
枯死葉(〃)		4.0	3.0	4.3	4.7	3.7	3.3